

長野 SDGs プロジェクト実行委員会

Innovation from teenagers 私たちの提言

提言	障害者の方たちにも不自由なく過ごせる社会			
この提言を考えた理由	電車の中でヘルプマークを付けている人を見て、自分たちに何かできないかと思ったから。			
1 私たちは現状をこうとらえる	ヘルプマークの存在が社会に広まっていない。ヘルプマークの意味を知らない人もいる。			
2 このようになってほしいと願っている	ヘルプマークの存在を知ってもらい、障害を持った方たちが、みんなと同じような生活を送れるようにしてほしい。			
3 だから、こんな活動をすればよいと思い、こう提言する。	ポスターなどを使ってヘルプマークの存在を知ってもらい、自分たちも、ヘルプマークを作って、障害を持った方たちに不自由なく生活してもらいたい。			
4 提言に関して、自分たちも、できるこんな活動をしたい。	ヘルプマークの存在を広める。			
提案者	学校名	白馬村立白馬中学校		
	学年	3 学年 代表		
	グループ名	1 6 平和と公正をすべての人に		
	メンバー	橋本夏凜	永井詩織	キクストラアナ桜
		荒木優那	福地菜々美	八木楓彩